

5歳の発達のみやす (個人差があります)

5歳は、「自分で考えて、自分でやってみたい！」という気持ちが大くなる時期です。同時に、友達や大人と関わりながら社会性を学び、心も体もぐんと成長する時期になります。

できることを認め、安心して挑戦できる環境を整えてあげましょう。

運動面

- ・スキップ、でんぐり返し、縄跳び、ブランコこぎができるようになる
- ・自転車を少しずつ乗り始める
- ・折り紙を折る、ハサミで曲線を切る
- ・服の前後や靴の左右が分かり、着替えがほぼ1人でできる
- ・ボタンのかけはずしができる



ことば

- ・話せる言葉がさらに増え、文章で自分の考えを表現できる
- ・「なぜ?」「どうして?」がととも増える
- ・理由を知りたがる
- ・数字に興味を持ち始める
- ・しりとりができる
- ・ジャンケンの勝ち負けが分かる

お友達との関わり

- ・友達と「一緒に遊ぶ」ことを楽しめるようになる
- ケンカもするが、話し合いや譲り合いが少しずつできる
- ・友達と同じ世界を共有し、ルールや役割を守りながら一緒に遊びを楽しむ



こころの育ち

- ・「自分の思い」と「相手の思い」がぶつかる場面が多くあるが、気持ちを調整できる
- ・「負けて悔しい」「できなくて悲しい」の気持ちを体験し、言葉にできる
- ・「できた!」という達成感が自信となる

このようなことはありませんか？

★“自分の思い通りにしたい”気持ちが強く、友達とぶつかることや、“負けるのが嫌”で勝ちにこだわります。



☞こんな時は・・・

「順番にするとみんなができるね」と“みんなのルール”を伝えてみましょう。

負けたときは「負けたらうれしいよね。気持ちわかるよ」とまずは気持ちを受け止めてあげましょう。



★着替えや片付けを自分でできるのに、「やってー」と大人に求めてきます。このような時はどうしたらいいですか？



☞こんな時は・・・

「○○ちゃん／くんができたならシールを貼ろう」など見える形で達成感を表してみましょう。

甘えたいときは、「今日はママ(パパ)が手伝うね」とメリハリをつけましょう。

● 不安や悩み事などがあるときは、いつでも相談してください

城陽市こども家庭センターTEL：55-1113